

大連市の地域的な包括的経済連携(RCEP)協定実行のための 事前行動計画（仮訳）

『地域的な包括的経済連携(RCEP)協定』というチャンスを生かすために準備を整え、RCEP協定の総合的な効果を十分に発揮し、RCEP協定の発効を全面的に推進、わが市の対外開放のハイレベルな発展を着実に後押しするため、共産党大連市委員会、大連市政府の政策と指示に基づいて、本行動計画を制定する。

一、指導思想

中国共産党中央、国務院、省・市のRCEP協定に関する政策と指示を徹底的に実行し、新しい発展段階に立脚して新しい発展理念を遂行、新しい発展構造を構築し全面的にRCEP協定の規則に対応することでRCEP協定にもたらされたチャンスをつかみ、RCEP協定加盟国との経済貿易協力の新たな局面を切り開き、RCEP協定の活用効果を高め、高水準な開放により質の高い発展を推進し、わが市の「二つの先導区」の建設及び北東アジア国際航運センター、国際物流センター、国際貿易センター、地域的金融センターの建設に寄与する。

二、具体的な事業スケジュール

対外貿易、日韓との協力、投資誘致、サービス貿易、プロジェクト推進、サービス保障などをめぐって、RCEP協定の実行措置を提出し、以下の事業スケジュールに基づいて実行を進める。

(一) RCEP協定の研究段階

1. 「RCEPの大連市の対外貿易への影響と対策」に関する研究を行う。RCEP協定における輸出入関税譲許、原産地規則などの制度的優遇政策に照らして、重点業界と製品について調査と研究をしっかりと

行い、RCEP の対外貿易業界への影響メカニズムを分析し、14 カ国向けのわが市の輸出入状況を全面的に整理し、RCEP 加盟国とわが市との貿易の変化傾向と産業構造の特徴と合わせて、段階的に RCEP の枠組みの下で、わが市の対外貿易発展の重点事業リストをアップ。RCEP 規則の活用によるわが市の優位産業の輸出増加を推進する。

（統括部門：大連市商務局、協力機関：大連税関）

2. RCEP 貿易救済規則の研究を行う。RCEP 貿易救済規則の研究により、RCEP 協定発効後、わが市の企業が RCEP 加盟国に生じた商事紛争に適切に対応できるように、法的準備を整える。（統括部門：大連市商務局、担当部門：司法局）

3. 企業に対する宣伝、研修と指導をしっかりと行う。RCEP 協定専門トレーナーチームを結成し、複数のレベルでの研修活動を行い、各種プラットフォームと媒体を利用して、企業、商会・協会などに宣伝を展開し、様々な角度から RCEP 規則の内容を解説。RCEP が各業界にもたらすチャンスと挑戦を分析し、対応策を提出する。RCEP に対する企業の意識を高め、RCEP 協定に対する理解を深め、企業による RCEP 協定の活用を指導する。（統括部門：大連市商務局、担当部門：各関連業界の主管機関、各区市县政府と先導区管理委員会、大連市国際貿易促進委員会、協力機関：大連税関）

（二）RCEP にもたらされたチャンスをつかみ、事業措置を実行する段階

4. 重点輸出商品・企業リストを作成する。初年度に関税ゼロの対象となる 2034 品目、5 年以内に関税譲許の対象となる 2725 品目の輸出商品については、電子電気機器、機械設備、電気設備、金属製品とアパレル製品などに重きを置き、輸出重点商品・企業リストを作成、優位性のある製品の輸出を拡大し、市場開拓に力を入れる。

(統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市工業・情報化局、協力機関：大連税関)

5. 輸入拡大商品目録を作成する。初年度に関税ゼロの対象となる 2070 品目、5 年以内に関税譲許の対象となる 5048 品目の輸入商品については、水産物、食品、医薬、コスメなどの日用消費品、自動車部品、化学品などの中間製品、ファインケミカル、油圧伝動、軌道信号設備などのハイテク製品に関する輸入拡大商品目録を作成する。中間製品、ハイテク製品、消費品の輸入を拡大し、RCEP の地域産業チェーンと市場に積極的に融合させる。(統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市工業・情報化局、大連市農業農村局、大連市市場監督管理局、協力機関：大連税関)

6. 貿易の新業態を発展させる。垂直型越境電子商取引及び加工貿易+越境電子商取引+国内電子商取引の発展を導き、越境電子商取引のトップ企業の誘致を推進する。企業が日韓露の EC プラットフォームに出店することを奨励する。中国国内の EC プラットフォームで RCEP 加盟国の商品を取引することを推進する。「年々有魚」といった越境 EC 事業プロジェクトの成長を推進するとともに、その物流ルートを利用して越境 EC の輸出を促進する。(統括部門：大連市商務局)

7. 特色ある商品の集散地を構築する。金普新区に位置する国家輸入貿易革新モデル区の建設を加速し、食品、水産物、日用消費品、医療健康品、コスメなどを中心に、特色ある商品の集散地を構築する。(統括部門：金普新区管理委員会、担当部門：大連市商務局)

8. 貿易の円滑化を推進する。RCEP 協定の税関手続円滑化の要求に基づき、事前申告・二段階申告・二段階参入等の改革措置を推進する。大連市の港湾、空港の税関監督管理作業場に運ばれ、かつ完

全な関連情報を提出した RCEP 加盟国の原産貨物については 48 時間以内に通関を許可し、生鮮貨物、急便貨物については 6 時間以内に通関できるように、利便措置を実行する。事前裁定等の税関通関円滑化措置を活用して、企業の通関の予測可能性と確実性を高める。

(統括機関：大連税関、担当部門：大連市政府口岸弁公室)

9. 対日協力プラットフォームの構築と良好な運営を行う。第 2 回中日（大連）博覧会を成功裏に開催する。「2021 中日（大連）地方銀行合同ビジネス商談会」を開催し、中日企業に対して個別または合同商談サービスを提供し、その後の提携意向及び対象プロジェクトに対するフォローと誘致促進を強化する。(統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市経済協力サービスセンター)

10. 農産物の輸出拡大措置を制定する。農産物輸出企業と生産拠点に対して、中日関税譲許に関する約束を活用し、水産物、果物、果物加工品などの対日輸出拡大に関連する準備作業をしっかりと行うよう指導する。より多くの特色ある製品の中欧地理的表示協定の保護リストへのアップを推進し、より広い範囲で、大連産製品の知名度、評判、影響力を拡大し、海外進出を加速させる。(統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市農業農村局)

11. 日韓の「シングルウィンドウ」との相互接続による協力の試行を推進する。日韓の重点税関との協力を推進し、クロスボーダー輸送の効率及びクロスボーダー取引のセキュリティレベルの向上を促進する。(統括部門：大連市政府口岸弁公室、担当部門：大連市商務局、大連市外弁公室、自由貿易エリア管理委員会、協力機関：大連税関、遼寧海事局、遼寧港集団)

12. 重点分野に焦点を当て、日韓向けの企業誘致活動を強化する。市場アクセスの拡大と関税低減を実施する重点業界に焦点を当て、

大連のこれまでの対日韓産業協力の基盤と今後の協力の方向性と合わせて、日本の自動車とその部品、新エネルギー、ハイエンド設備製造、次世代情報技術、ファインケミカル、新材料、海洋工事設備、金融、アパレル、ヘルスケア、水産及び先端農業などに対する誘致活動を重点的に強化する。韓国の造船、半導体、自動車とその部品、水素エネルギー、ファインケミカル、鹿茸加工貿易などに対する誘致活動を強化する。（統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市発展改革委員会、大連市工業・情報化局、大連市農業農村局、大連市国際貿易促進委員会、大連市経済協力サービスセンター）

13. 的確な誘致活動を展開する。ASEAN 博覧会の出展企業の規模を拡大し、ASEAN 諸国との経済貿易交流を拡大、新たな潜在市場を開拓する。遼寧省国際投資貿易商談会、シンガポール・遼寧省経済貿易理事会、珠江デルタ地域、長江デルタ地域、北京・天津・河北地域の誘致活動ウィークなどに積極的に参加して、的確な誘致活動に力を入れる。（統括部門：大連市商務局、大連市経済協力弁公室）

14. 企業投資の「海外進出」を推進する。RCEP 加盟国がすでに公表した、またはそれを約束した投資ネガティブリストに基づいて、投資の新規則、内国民待遇原則などにより海外投資のリスクと不確実性が低下するというチャンスを利用して、先進設備製造、プロデュースサービス業などの優位産業とリーディングカンパニーの産業チェーンの統合・配置を推進する。精密製造、医療、ソフトウェアサービスなどの産業における対日投資及び M&A を重点的に奨励し、わが市のハイテク分野の産業構造のチェンジとグレードアップを加速、年間 3 件以上（3 件を含む）の対日投資・M&A プロジェクトの成約を目指す。東南アジア諸国の比較的安い人件費を活用して、わが市のアパレル、漁業及びその加工、電子計器などの労働集約型

産業の生産工程を ASEAN 諸国に配置することを奨励し、年間 3 件以上（3 件を含む）の対 ASEAN 投資・M&A プロジェクトの成約を目指す。（統括部門：大連市商務局）

15. 金融機関体系を完備させる。加盟国間の金融分野での協力レベルの向上を見据えて、わが市の金融支援政策を改善し、誘致活動を強化、各種の外資系金融機関を積極的に誘致し、特に日韓の金融機関による大連での地域本部の設立を奨励する。（統括部門：大連市金融発展局）

16. サービス貿易に関する協力を推進する。研究開発・設計、卸売・小売、製品メンテナンス、維持保守及びトータルソリューションなどのプロデュースサービス業の革新を強化し、サービスの輸出を拡大する。（統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市発展改革委員会、大連市通信管理局）

17. 保税保守維持・再製造の拠点を構築する。大連湾里総合保税區と大連大窯湾総合保税區で、機械設備と電子製品の保税保守維持業務を發展させ、産業集積を推進する。（統括部門：自由貿易エリア管理委員会、協力単位：大連税関）

18. 中日・中韓文化観光交流活動を展開する。文化・教育・観光等のサービス貿易の高度な融合を推進し、観光業の情報交換に関する協力を模索し、越境観光業の發展を推進する。（統括部門：大連市文化観光局、担当機関：大連市教育局、大連市外事弁公室）

19. 国際的な人材集積地を構築する。これまでの人材政策を整理し、RCEP 協定における自然人の移動に関する規則と既存の人材政策を効果的に結び付け、人材サービスの水準を高め、国際人材への誘致活動を強化する。（統括部門：共産党大連市委員会組織部、担当部門：大連市公安局、大連市人力資源・社会保障局、大連市科学

技術局)

20. 知的財産権保護を強化する。海外における知的財産権訴訟及び権利保護支援体制の構築を強化し、金普新区における知的財産権保護・権利保護支援ステーションの建設を推進する。(統括部門：大連市市場监督管理局、担当部門：金普新区管理委員会)

21. 北東アジアのエネルギーハブと現物取引センターの建設を推進する。原油、石油精製品、船舶用燃料油、LNG の取引を推進し、中国北方におけるエネルギー取引サプライチェーン体系を構築し、北東アジアの重要なエネルギーハブと現物取引センターを建設する。(統括部門：大連市商務局、自由貿易エリア管理委員会)

22. 複合一貫輸送の国際中継機能を完備させる。大連港の日韓海運航路と中欧班列(トランス=ユーラシア・ロジスティクス)により、大連市と日韓の海運物流に関する協力をより一層拡大し、海陸複合輸送における通過中継輸送監督管理モデルを最適化し、日本、韓国-大連-ヨーロッパという国際輸送ルートをより一層効率化する。(統括部門：大連市交通運輸局、協力機関：大連税関、遼寧港集団)

23. 北良港をもとにして北東アジア食糧取扱中核港を建設する。(統括部門：自由貿易エリア管理委員会、担当部門：大連市発展改革委員会、大連市交通運輸局、大連市商務局、協力機関：大連税関)

24. 資源性大口商品国際貿易配送センターを建設する。(統括部門：自由貿易エリア管理委員会、協力機関：大連税関)

25. 北東アジア国家コンベンションセンターの建設を推進する。(統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市経済協力サービスセンター、大連市国際貿易促進委員会)

26. 大連コールドチェーン商品現物取引センターを建設する。企

業を主体とし、系統的な支援政策によりコールドチェーン商品現物取引センターを建設、コールドチェーンリーディング企業の集積を推進し、コールドチェーン物流サービスと金融サービスの供給能力を強化、コールドチェーン物流サプライチェーン体系を完備させる。

(統括部門：金普新区管理委員会、担当部門：大連市発展改革委員会、大連市交通運輸局、大連市商務局、大連市市場监督管理局、大連市金融發展局)

27. 医療・医薬・生命・健康分野における日本との高度な協力を推進する。海南ボアオ楽城国際医療先行区、粵港澳大湾区と日本神戸医療産業都市の関連政策を参考にして、事業実施計画を制定し、外資誘致をしっかりと行い、自由貿易実験区大連エリアで維特奥

(vitup) 中日精密医学院プロジェクトを建設する。(統括部門：大連市商務局、担当部門：太平湾合作創新区管理委員会、太平湾投資開發有限公司、自由貿易エリア管理委員会)

28. 中日水素エネルギー協力モデルプロジェクトを推進する。日本の水素エネルギー産業の發展現状、計画、政策と趨勢及び日本の有名企業の發展戦略などを研究し、日本の「水素スマートシティ神戸」を参考にして、大連の特定地域において、大手企業が参入する中日水素エネルギー協力モデルプロジェクトの研究、企画と実施を推進する。(統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市発展改革委員会)

29. 太平湾グリーン・低炭素發展モデル区の建設を推進する。グリーン・低炭素産業の集積と發展により、グリーン交通、グリーンエネルギー、グリーン建築の發展を全面的に推進し、「スマート水素港湾、グリーン水素シティ」という新エネルギー戦略を実施する。

(統括部門：太平湾合作創新区管理委員会、担当部門：大連市發展

改革委員会、大連市生態環境局)

30. 大連商品取引所による北東アジア経済圏内のコモディティ価格設定センター及びリスク管理センターの構築を支持する。(統括部門：大連市金融発展局、担当機関：大連商品取引所、人民銀行大連中心支店)

31. 競争力のあるビジネス環境をより一層構築する。RCEP 規則と照らし、国内外の先進都市のビジネス環境を参考にして、行政サービスのレベルを持続的に向上させ、投資・興業環境を最適化し、ビジネス環境の市場化、法治化、国際化を加速させる。(統括部門：大連市営商環境建設局、担当部門：大連市工業情報化局、大連市公安局、大連市財政局、大連市商務局、大連市市場监督管理局、大連市金融発展局、大連市裁判所、各区市县政府、先導区管理委員会、協力機関：大連税関)

32. RCEP 協定のデメリットを重視し、マイナス効果を防止する。RCEP 協定によるわが市の対外貿易・外資への競争激化を注意深く見守り、既存の支援政策を統一的に活用して、企業のモデルチェンジとグレードアップを積極的に引導し、産業チェーン・サプライチェーンの配置を最適化し、国際競争力を高める。(統括機関：大連市商務局、担当部門：大連市発展改革委員会、大連市工業・情報化局、大連市財政局)

33. RCEP 協定の貿易救済規則を活用する。専門家チームを設立して、RCEP 加盟国に対する情報収集、予測、早期警戒メカニズムを強化し、RCEP 協定発効後の企業による RCEP 規則の活用、RCEP におけるアンチダンピング・反補助金・保障措置などの救済手段の活用、海外投資・生産経営リスクの軽減及びわが市の産業安全の維持を支援するための準備を整える。法律相談・知的財産権保護等の商法サ

ービスを提供し、企業のリスク対応の意識と能力をより一層向上させる。（統括部門：大連市商務局、担当部門：大連市司法局、大連市市場監督管理局）

（三）RCEP 協定の発効段階

関税譲許、原産地規則、貿易円滑化、サービス貿易リスト、投資促進メカニズムなどの貿易規則と制度的優遇政策を活用し、産業の比較優位性を発揮し、対 RCEP 加盟国、特に対日韓の経済貿易規模を拡大し、産業の高度化を促進する。日韓の産業チェーンとサプライチェーンへの的確な誘致を強化し、ASEAN 及びオーストラリア・ニュージーランドの投資潜在力を掘り出し、的確な誘致を展開し、企業の対外投資の強化を奨励する。サービス貿易の質の高い発展を推進し、サービス貿易の輸出を拡大する。RCEP 規則、基準、要求に全面的に対応して、ビジネス環境を持続的に最適化し、企業が自由貿易協定の優遇政策をより一層活用して国際市場を開拓し、市場競争力を強化するよう支援する。（各関係機関、各地区が職務により推進する）

三、保障措置

（一）組織指導を強化する。全市規模の RCEP 統一計画調整推進活動メカニズムを構築し、各部門・各地区の協力を強化する。各部門・各地区では組織指導メカニズムを整備し、効果的な業務遂行のために、当該部門・地区の主要な長を中心に、当該業界、当該分野、当該地区の RCEP 協定実行スケジュール、ロードマップを制定する。

（二）任務遂行の監督を強化する。大連市商務局は各関係部門と協同して、任務遂行台帳を制定し、共産党大連市委員会督查室、大連市政府督考弁公室と共同で定期的に任務遂行状況を検査し、重大課題の解決について協調して、任務を切実に遂行する。

(三) サービス体系を完備させる。RCEP 協定による改革の促進を維持し、政府のサービスレベルの向上に力を入れる。RCEP 協定の枠組みの下で市場主体による新業務の展開、新しい発展モデルの実施を奨励し、市場主体へのより良いサービスの提供により、市場主体の積極性を最大限に引き出し、企業による RCEP 協定の活用、国際市場への融合、国際競争への参入を支援する。

(以上)